



すくすく



えこちるっこ! ふくおか



—第19号 2016年春—

エコチル調査にご参加のみなさまへ

エコチル調査にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、今回は、エコチル調査で集計されたデータの中から、2歳時の「お子さんが外で遊ぶ時間」について、ご紹介いたします。これらは、第4回エコチル調査シンポジウムで公開され、2014年11月30日時点の4万人以上の回答にもとづく暫定的な結果になります。

下図のように、お子さんが外で遊ぶ時間は、冬は夏よりも短くなる傾向が見られました。特に、ほとんど外で遊んでいないというお子さんが、夏では全体で4%だったのに対し、冬では16%になっています。

また、お母さんの年齢別では、夏については、お母さんの年齢が上がるほど、お子さんが外で遊ぶ時間が短くなる傾向がありましたが、冬についてはそれほど差がありませんでした。

お子さんが外で遊ぶことにより、日光に含まれる紫外線を浴びてビタミンDが生成されるというメリットがあります。ビタミンDは、骨の成育に必要なカルシウムを上昇させる作用がありますが、日本人の多くは慢性的に不足していると報告されています。これは近年、「紫外線は有害で、日光をなるべく浴びないようにする」という考え方が広まっていることも原因のひとつと考えられます。

日光に含まれる紫外線は、地域や季節によって異なり、例えば冬には少なくなります。ビタミンDは、魚やキノコ類などの食物からも体内に補給することができますが、寒い日でもときには日差しを浴びながら外で元気よく遊ぶのも良いかもしれません。

引き続きエコチル調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

福岡ユニットセンター
(産業医科大学)
(九州大学)
にご登録の参加者数
(H27.3.31現在)

7,691名

すくすく
えこちるっこ!
ふくおか
平成28年4月20日発行

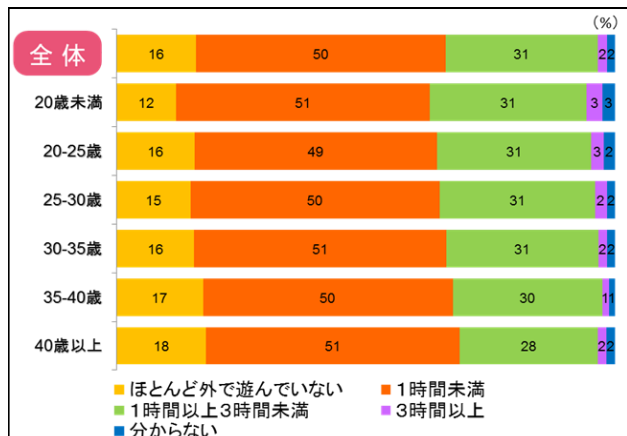
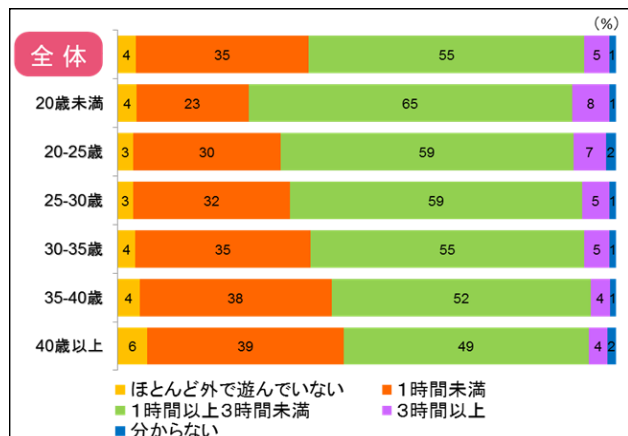


2歳時

お子さんが外で遊ぶ時間

夏(5月~9月)

冬(11月~2月)





こどもの病気の基礎知識 ～マイコプラズマ～

今年の夏、4年に一度のスポーツの祭典「リオデジャネイロオリンピック」が開催されます。その夏季オリンピックと同じ年に流行し「オリンピック病」と言われていたのが『マイコプラズマ感染症』です。ただ、最近はその周期ははっきりしなくなり、毎年ある程度流行が確認されています。

マイコプラズマは一年を通して感染する可能性がありますが、一般的には秋から春が多いです。5歳以上の年長児に多いのですが、幼児でも感染することはあります。潜伏期間は2～3週間です。

マイコプラズマ感染症として代表的なものは肺炎です。主な症状は発熱と長く続く咳ですが、聴診では異常がないことも多く、レントゲンで初めて気づかれることもあります。

最近、マイコプラズマの迅速診断が一部の医療施設で導入されていますが、感染していても検査で「陰性」となるケースも少なくありません。確定診断には時間がかかる方法や、専門施設でしかできない方法もあり、診断が難しい場合も多いのが現状です。

マイコプラズマは「細菌」とも「ウイルス」とも異なる病原体ですので、一般的によく使われる抗生物質では効果がなく、マイコプラズマに効くタイプの抗生物質（マクロライド系抗生物質など）で治療する必要があります。



よくあるご質問 ～お問合せ方法について～

- ・質問票に関するお問い合わせ
- ・ご登録内容の変更
- ・詳細調査の日程変更 など…

こんなときは
どこに連絡
すればいいの？



)))

フリーダイヤルでのお問い合わせ

0120-155-539 (フリーダイヤル)

【受付時間 平日9:00～17:00】※携帯電話・PHSからもご利用いただけます

事務局からみなさまへご連絡をさせていただく際にもこの番号からおかけします。
ぜひご登録をお願いいたします！

メールでのお問い合わせ



九州大学エコチル調査事務局ホームページ内 『お問い合わせ』フォームをご利用ください
<http://eco.kyushu-u.ac.jp/>

九大 エコチル で検索

事務局の受付時間外でもご利用いただくことができます。
(時間外のお問い合わせは、翌業務日以降にお返事させていただきます)

～お手元に以前の質問票をお持ちではありませんか？～

以前にお送りした質問票をまだお持ちの方は、可能な範囲で当時を思い出していただき、ご返送をお願い致します。時期を過ぎていても構いません。

～謝礼のお受け取りについて～

質問票の謝礼の図書カードは簡易書留でお送りしています。
ご不在の場合は、ポストに不在連絡票が入りますので、郵便局にご都合の良い日時をお知らせの上、お受け取りをお願い致します。
お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い致します。

引き続きエコチル調査へのご協力をよろしくお願い致します。



■発行
九州大学エコチル調査事務局内
すくえこ編集部

〒812-8582
福岡市東区馬出3-1-1
九州大学コラポステーションII701
TEL: 0120-155-539
(フリーダイヤル: 携帯・PHS
からもご利用いただけます)

